

## 食の検定・食農3級公式テキストブック2版の発売について

一般社団法人 食の検定協会では「食の検定・食農級」の基本級「食農3級」の出題元の1つである「食農3級公式テキストブック」を改訂し新版を発売いたします。書籍名称は、「食の検定・食農3級公式テキストブック2版」。2011年6月開催の「食の検定・食農3級第9回検定試験」以降、当面の間、一般問題の出題元は、この「2版」になります。書籍の発売日が決まりましたので、改訂概要とともにご案内いたします。

一般社団法人 食の検定協会

### 食の検定・食農級とは

食の検定協会（代表理事：内田啓祐）は、食農に携わる民間の企業有志、有識者とともに2006年に組織した団体であり、食農理解、食育普及を目的とした教育プログラム「食農級」を開発し、2007年より検定試験の実施を行っています。食の検定がテーマとする食は「日本の食」であり「生産から消費までの横断的な食」です。「食農級」は、日本人の食の基盤を支える「農」に着目し、基本級の「食農3級」、食農3級合格者を対象とした「食農2級」、食農2級合格者を対象とした「食農1級」と、段階的にステップアップしていくプログラム構成です。

食農級は、さまざまな年代、職種の方に受験いただいています。とくに食農3級受験者は、小学生から80歳代までと幅広く、食や農について学ぶ高校生・大学生、食育の最前線を担う主婦、食品の製造・流通・販売・サービスの担い手、生産者・生産団体員、教育関係者、行政の方など、多彩です。

### 【食農3級検定試験の概要と実績】

#### ●食の検定・食農3級検定試験

[取得者の人物像] 居住地域の食に目を向けつつ、望ましい食生活を送る上で必要な、農作物の生産から消費までの基礎的な知識を持つ人。

[試験構成] 四者択一マークシート方式 100問（一般問題90問、地方問題10問—受験地区別） 90分  
合格点80点以上

[出題範囲] 一般問題90問：食の検定・食農3級公式テキストブック

※2011年の検定試験より「2版」が出題元

地方問題10問：日本の地域食材

※2010～2012年（予定）の検定試験は「2009年版」が出題元

[受験実績] 2007～2010年延べ受験者数 18,574名 合格者数 11,853名

## 改訂概要と「食の検定・食農3級公式テキストブック2版」

食の検定・食農3級公式テキストブックは、吉田企世子氏（女子栄養大学名誉教授、農学博士）総合監修のもと“畑から食卓まで”をテーマに農作物・農産物の生産から消費までの基礎的な事項をまとめた書籍です。2007年に発売した初版は、3万部を販売いたしました。

初版発売の2007年以降現在までの間に、法律改正により食品表示のルールが変わる、消費者庁が発足するなど、食の検定・食農3級において対象としている法律や制度において、大きな変更事項が生じています。

また、文部科学省科学技術・学術審議会資源調査分科会報告「日本食品標準成分表2010」や厚生労働省「日本人の食事摂取基準2010年版」が新しくとりまとめられました。これらは、同書籍内の食品名や栄養素名、栄養素量等の資料元として使用していますが、栄養素名称で変更となったものがある（例：必須アミノ酸の1つ スレオニン→トレオニン）ほか、これらを基礎データとしている各省庁の発表資料や指針が一部変わる（例：食事バランスガイドの1日に必要なエネルギー量）などの変更事項も発生しています。もとより、食や農の動向を伝える各省庁発表の統計データについても最新のものが発表されています。

「2版」を制作するにあたっての改訂方針について、社会情勢等の変化なども含め検討の結果、食の検定が食農3級でメッセージしたい内容については、変更不要という結論に至りました。食育基本法を冒頭に掲げ、第1章「食を考察する」から第7章「農業を知る・学ぶ」に至り、「特別講座：服部幸應の食育メッセージ」で終わる書籍の構成、および各章の基本的な流れは初版と同じままに、今回の改定では法律・制度等の改正事項を反映し、統計データについて刷新。同時に、食農3級のテーマとする「農作物・農産物を核にした生産から消費までの基礎」を、最新の動向や研究結果をふまえ、よりわかりやすくとの観点から、初版を見直し、再編集しました。その結果、各ページ単位で加筆した項目、改良した項目、省略した項目もあります。

よりパワーアップした「食の検定・食農3級公式テキストブック2版」。2011年6月開催の食農3級第9回検定試験以降の一般問題の出題元となります。多くの方にご愛読いただけることを願っております。

### ■食の検定・食農3級公式テキストブック2版

[総合監修] 吉田企世子（女子栄養大学名誉教授）

[監修] 農：高橋久光・夏秋啓子・友田清彦（東京農業大学教授）

食：岩間範子（女子栄養大学短期大学部教授）

機能性成分：津志田藤二郎（宮城大学教授）

[特別講座] 服部幸應（服部栄養専門学校理事長・校長）

[構成] ○食育基本法について

- |                |                     |
|----------------|---------------------|
| ○第1章「食を考察する」   | ○第5章「野菜を知る・食べる」     |
| ○第2章「食材を知る・学ぶ」 | ○第6章「果実を知る・食べる」     |
| ○第3章「米を知る・食べる」 | ○第7章「農業を知る・学ぶ」      |
| ○第4章「豆を知る・食べる」 | ○特別講座「服部幸應の食育メッセージ」 |

[仕様] A5サイズ、224ページ、本体2色

[発行] 一般社団法人 食の検定協会 [発売] 社団法人 農山漁村文化協会

[価格] 本体2500円＋税

[発売日] 2011年2月28日 食の検定協会先行販売 書店販売：2011年3月上旬



### ■食農検定・食農級検定試験について

2011年前期検定試験：2011年6月の日曜日開催予定

- 食農1級第1回検定試験 ●食農3級第9回検定試験

以上